



Taka Ishii Gallery

Photography / Film

5-17-1 2F Roppongi Minato-ku Tokyo #106-0032, Japan
tel 03 5575 5004
fax 03 5575 5016
web www.takaishiigallery.com
email tigpf@takaishiigallery.com

高梨豊 Yutaka TAKANASHI

- 1935 東京都牛込区（現新宿区）生まれ
1957 日本大学芸術学部写真学科卒業
1961 桑沢デザイン研究所リビングデザイン科（夜間）卒業
1961-70 日本デザインセンター在籍
東京都在住

個展

- 2016 「Yutaka Takanashi」 Artist Room 8、Tate Modern（ロンドン、イギリス）
2015 「ニッチ東京」 タカ・イシイギャラリー フォトグラフィー/フィルム（東京） [カタログ]
2013 「アクア ツリー」 タカ・イシイギャラリー フォトグラフィー/フィルム（東京）
2012 「Yutaka Takanashi」 アンリ・カルティエ=ブレッソン財団（パリ、フランス） [カタログ]
2011 「Last Sienen' -e(for Last Sienen')」 photographers' gallery（東京）
2009 「高梨豊 光のフィールドノート」 東京国立近代美術館（東京） [カタログ]
2007 「囲市 かこいまち」 キヤノンギャラリーS（東京）
2006 「初國」 東京工芸大学写大ギャラリー（東京）
2004 「NOSTALGHIA」 photographers' gallery（東京）
2003 「我らの獲物は一滴の光」 photographers' gallery（東京） [カタログ]
「高梨豊写真展 WIND SCAPE」 勝央美術文学館（岡山）
2002 「WINDSCAPE - 車窓から」 ビジュアルアーツギャラリー（大阪）
2000 「interlude」 中京大学アートギャラリーC・スクエア（愛知）
「東京造形大学退職記念写真講座展 高梨豊『写真、人によって』」 東京造形大学横山記念マン
ズー美術館（東京） [カタログ]
「地名論 genius loci, TOKYO」 コニカプラザ（東京）
1999 「高梨豊ギャラリー」 キヤノン幕張ワンダーミュージアム（千葉）

- 1996 「疾駆する写真家 高梨豊<方法論>の彼方へ、展」 ガーディアンガーデン (東京) [カタログ]
- 1995 シリーズ展「東京・銀座三代記 長野重一・高梨豊・金村修」 ギャラリー・アートグラフ (東京)
- 1992 「初國 pre-landscape」 ミノルタフォトスペース (東京)
- 1989 「都市へ・から展」 Frog (東京) [カタログ]
- 1988 「都の貌 1986~1988」 INAX ギャラリー 2 (東京) [カタログ]
「それぞれの街」 世田谷美術館ライブラリー前ギャラリー (東京)
「マガジーン」 銀座キヤノンサロン (東京)
- 1986 「人像Ⅱ」 ミノルタフォトスペース (東京)
「Tokyo-J in 1978-1983」 Espace Japon (パリ、フランス)
- 1982 「東京人 1978-1982」 オリンパスギャラリー (東京)
- 1979 「人像」 ミノルタフォトスペース (大阪)
- 1978 「町」 ミノルタフォトスペース (東京)
- 1974 「天使紀行」 和光 (東京)
- 1962 「標的」 銀座画廊 (東京)
- 1960 「SOMETHING' ELSE」 銀座画廊 (東京)

グループ展

- 2019 「The Gaze of Things. Japanese Photography in the Context of Provoke」 Bombas Gens Centre d' Art (バレンシア、スペインバレンシア、スペイン、2019年2月22日-2020年2月2日) [カタログ];その後 Círculo de Bellas Artes (マドリッド、スペイン、2020年7月3日-8月30日) へ巡回
「Parergon: Japanese Art of the 1980s and 1990s」 BLUM & POE (ロサンゼルス、カリフォルニア州、アメリカ)
- 2018 「清里フォトアートミュージアム収蔵作品展「原点を、永遠に。—2018—」」 東京都写真美術館 (東京)
「東京スケイプ Into the City」 世田谷美術館 (東京)
- 2017 「大辻清司・高梨豊 一写真の「実験室」と「方法論」一」 東京造形大学附属美術館 (東京)
- 2016 「総合開館 20周年記念 TOP コレクション 東京・TOKYO」 東京都写真美術館 (東京) [カタログ]
「Japanese Photography from Postwar to Now」 サンフランシスコ現代美術館 (サンフランシスコ、カリフォルニア州、アメリカ)
高梨豊 「Yutaka Takanashi: Towards the City」 Tate Modern, Level 4 East Room 8 (ロンドン、イギリス)
- 2016-17 「Provoke - Photography in Japan between Protest and Performance, 1960-75」 Albentina (ウ

- ーン、オーストリア、1月29日 - 5月5日) ; その後 Fotomuseum Winterthur (ヴィンタートゥール、スイス、5月28日 - 8月28日) ; Le Bal (パリ、フランス、9月14日 - 12月11日) ; シカゴ美術館 (シカゴ、イリノイ州、アメリカ、2017年1月28日 - 4月30日) へ巡回 [カタログ]
- 2015-16 「For a New World to Come: Experiments in Japanese Art and Photography, 1968-1979」 The Museum of Fine Art, Huston (ヒューストン、テキサス州、アメリカ、3月6日 - 7月11日) ; その後 The Grey Art Gallery (ニューヨーク、ニューヨーク州、アメリカ、9月11日 - 12月5日) ; ジャパン・ソサエティー・ギャラリー (ニューヨーク、ニューヨーク州、アメリカ、10月9日 - 2016年1月11日) へ巡回 [カタログ]
- 2007 「ライカ同盟展 博多山盛り」 ギャラリー58 (東京)
- 2006 「ばらばらになった身体」 東京国立近代美術館 (東京) [カタログ]
「ライカ同盟展 エンドレス名古屋」 中京大学アートギャラリーC・スクエア (愛知)
- 2005 「ウナセラ・ディ・トーキョー ANOHIANOTOKIO - 残像の東京物語 1935~1992」 世田谷美術館 (東京) [カタログ]
「ICANOF メディアアートショー第5回 メガネウラ MEGANEURA」 八戸市美術館 (青森)
- 2004-05 「封印された星 瀧口修造と日本のアーティストたち」 中京大学アートギャラリーC・スクエア (愛知) [カタログ]
- 2004 「ライカ同盟 ラ・徘徊/エ都セトラ」 中京大学アートギャラリーC・スクエア (愛知)
- 2003 「ライカ同盟 ラ・徘徊 東京編」 武蔵野美術大学美術資料図書館展示室 (東京)
- 2002 「ライカ同盟展 東京涸井戸鏡 (カレイドスコープ)」 中京大学アートギャラリーC・スクエア (愛知)
- 2001 「ライカ同盟写真展 [博多来襲]」 三菱地所アルティウム (福岡)
- 2000 「ライカ同盟 パリ開放」 中京大学アートギャラリーC・スクエア (愛知)
- 1999 「ライカ同盟 旧京橋区ライカ町展」 INAX ギャラリー 2 (東京)
「写真再発見」 東京国立近代美術館フィルムセンター展示室 (東京)
「大辻清司と15人の写真家たち」 東京造形大学横山記念マンズー美術館 (東京)
- 1998 「ライカ同盟 三重視」 三重県立美術館 (三重、4月11日 - 5月17日) ; その後中京大学アートギャラリーC・スクエア (愛知、6月18日 - 7月11日) に巡回
- 1996 「日本の写真 内なるかたち・外なるかたち 第2部 戦後写真の変容」 東京都写真美術館 (東京) [カタログ]
「写された人間像」 東京国立近代美術館フィルムセンター展示室 (東京)
「高梨豊・赤瀬川原平・秋山祐徳太子 ライカ同盟名古屋を撮る」 中京大学アートギャラリーC・スクエア (愛知) [カタログ]
「ライカ同盟 本朝ヨリガスミ之展」 コニカプラザ (東京)
- 1995 「住んでみたい街」 ガーディアンガーデン (東京)
「東京国立近代美術館と写真 1953-1995」 展 東京国立近代美術館フィルムセンター展示室 (東京)

- 「戦後文化の軌跡 1945-1995」目黒区美術館（東京、4月19日 - 6月4日）；その後広島市現代美術館（広島、6月14日 - 7月21日）；兵庫県立美術館（兵庫、8月15日 - 9月24日）；福岡県立美術館（福岡、10月8日 - 11月5日）に巡回 [カタログ]
- 1994 「ライカ同盟発表会」 牧神画廊（東京）
- 1992 「写真家はなにを表現したか 1960~1980」 コニカプラザ（東京） [カタログ]
- 1990 「東京 都市の視線」 東京都写真美術館（東京） [カタログ]
「東京~TOKYO 展」 有楽町西武B館 4階有楽町アート・フォーラム（東京）
- 1989 「11人の1965~75 日本の写真は変えられたか」 山口県立美術館（山口） [カタログ]
- 1985 「パリ・ニューヨーク・東京」 つくば写真美術館'85（茨城）；その後宮城県立美術館（宮城、11月9日 - 12月22日）に巡回 [カタログ]
- 1978 「フォトキナ '78」（ケルン、ドイツ）
- 1977 「目・カメラ・現実 11人のイタリア写真家と11人の日本人写真家」 イタリア文化会館（東京） [カタログ]
- 1976 「Neue Fotografie Aus Japan」 Kunsthaus Graz（グラーツ、オーストリア）；その後 the Municipal Museum of Austria（オーストリア）；Staatsgalerie Stuttgart（シュトゥットガルト、ドイツ）に巡回 [カタログ]
- 1974 「15人の写真家」 東京国立現代美術館（東京） [カタログ]
- 1971 「第10回日本現代美術展」 東京都美術館（東京）
- 1970 「現代写真家「おんな」23人展」 東武百貨店（東京）
- 1967 「第5回パリ国際青年ビエンナーレ」（パリ、フランス）
- 1966 「現代写真の10人」 国立近代美術館（東京） [カタログ]
- 1959 「新写真派協会展」 富士フォトサロン（東京）

出版物

作品集（個人作品）

- 『ニッチ東京』 タカ・イシイギャラリー フォトグラフィー/フィルム、2015年
- 『IN' 』 新宿書房、2011年
- 『囲市』 クレオ、2007年
- 『NOSTALGHIA ノスタルジア』 平凡社、2004年（小型写真集『windscape』を綴じ込み）
- 『我らの獲物は一滴の光』 Photographer's Gallery、2003年
- 『ライカ同盟』 東京カレイドスコープ、2002年
- 『ライカ同盟 パリ開放』 アルファベータ、2001年
- 『地名論』 毎日コミュニケーションズ、2000年

『日本の写真家 35 高梨豊』岩波書店、1998 年
『初國』平凡社、1993 年
『面目躍如 人物写真クロニクル 1964～1989』平凡社、1990 年
『都の貌』IPC、1989 年
『東京人 1978-1983』書肆山田、1983 年
『現代日本写真全集 4 日本の心 新おくのほそ道』集英社、1982 年
『人像』（エクリチュール叢書 5）深夜叢書社、1979 年
『都市は夢みず』書肆山田、1979 年
『町』朝日新聞社、1977 年
『都市へ』イザラ書房、1974 年（付録別冊：『東京人ノート』）

作品集（共同作品）

『ライカ同盟 東京瀬井戸鏡』アルファベータ、2004 年
『photographers' gallery File2 我らの獲物は一滴の光』photographers' gallery、2003 年
『ライカ同盟 パリ開放』アルファベータ、2001 年
『ライカ同盟 NAGOYA 大写撃！』風媒社、1996 年
『都市は夢みず』書肆山田、1979 年

著書

『ライカな眼』毎日コミュニケーションズ、2002 年
『われらの獲物は一滴の光』蒼洋社、1987 年

パブリック・コレクション

国内:

東京国立近代美術館（東京）
東京造形大学附属図書館（東京）
東京都写真美術館（東京）
日本大学芸術学部（東京）
山口県立美術館（山口）

海外:

Albentina（ウィーン、オーストリア）
サンフランシスコ近代美術館（サンフランシスコ、カリフォルニア州、アメリカ）

シカゴ美術館（シカゴ、イリイノ州、アメリカ）

Tate Modern（ロンドン、イギリス）

受賞歴

- 2012 第31回土門拳賞受賞『IN'』
- 1993 第43回日本写真協会賞年度賞『初國』
第9回東川賞国内作家賞『初國』（および一連の東京シリーズ）
- 1991 第3回写真の会賞『面目躍如』
- 1985 第34回日本写真協会賞年度賞『東京人 1978-1983』
- 1967 第5回パリ国際青年ビエンナーレ写真部門最高賞
- 1964 第8回日本写真批評家協会新人賞『カメラ毎日』連載「オツカレサマ」